

編集後記

労協連三五年史の編集発行を委託された編纂委員会は二〇一六年一月二〇日の第一回編纂委員会より編集作業を開始し、ここに発刊することができました。

三五年史を編纂・発行した目的は、以下の通りです。

(一) ワーカーズコープの運動が果たして二一世紀の社会運動の推進・発展の原動力となり得るのか。一九七〇年代の事業団運動から出発して、労働者協同組合、そして二一世紀に協同労働の協同組合へと変化・発展を遂げてきたワーカーズコープ運動の三五年余の歴史を時代の流れと共に総括すること。

(二) 運動・事業に携わってきた関係者が元氣なうちにこれまでの歴史を語り継いで、後世に残すこと。

(三) 三五年余にわたる経営路線、運動・事業路線の転換とその時々々の意義を整理し、次世代リーダーが今後の協同労働運動の発展への展望・課題を学ぶことのできる内容とすること。

私たちは「働く人々や市民がみなで出資し、民主的に経営し、責任を分かち合つて人と地域に役立つ仕事を起こす『協同労働の協同組合』」として、「よい仕事」を高め、働く者「一人ひとりの成長と発達」を追求する―この「協同労働の協同組合」と

いう考えに到達するまでに、前史的な取組みを含めて、三五年余の歴史を要しました。そして今日、私たちは、これまでの運動事業の歴史を踏まえ、協同労働運動の「全面的発展」へ向けて、さらに奮闘していく決意を新たにしました。

協同労働の協同組合が法制化される時代に、この三五年史が、協同労働運動のさらなる発展と飛躍、そして研究などに役立つことを期待します。

労協連の三五年以上にわたる運動・事業にご支援・ご協力いただきました各界の皆様へ感謝いたします。

労協連三五年史編纂委員会

座長 永戸祐三 (労協連理事長)
副座長 松澤常夫 (労協新聞編集長)
田嶋康利 (労協連事務局長)
委員 青木 健

(労協連副理事長、労協ながの理事長)
奥 治 (労協連理事)
小林裕子 (労協連理事)
竹森 鋼 (労協連常任理事)
田中鉄郎 (労協連副理事長、北海道労協常

任理事)

藤田 徹 (労協連副理事長)
村崎 忍 (ワーカーズコープ山口理事)
山田英夫 (労協連監事)

事務局 中野 理 (労協連国際部主任)
友岡有希 (労協連国際部)

執筆者一覧

第一章 永戸祐三 (労協連理事長)

編集 松澤常夫 (労協新聞編集長)

(初出：日本労協新聞第二〇一六年一月一日号)
日号：二〇一七年六月一五日号)

第二章

第一節 藤田 徹 (労協連副理事長)

第二節 田中羊子 (労協連専務理事)

第三節 古村伸宏 (労協連専務理事)

第四節 島村 博 (労協連副理事長)

第五節 中野 理 (労協連国際部主任)

第六節 田嶋康利 (労協連事務局長)

第七節 坂林哲雄 (労協連副理事長)

第八節 相良孝雄 (協同総合研究所事務局長)

第九節 藤田 徹 (労協連副理事長)

第一〇節 田原一正 (労協連常任理事) 山田英

夫 (労協連監事)、小林 勲 (センター事業団常務理事)

(肩書きは三五年史発刊時)

みんなで歩んだよい仕事・協同労働への道、そしてその先へ ワーカーズコープ35年の軌跡

2017年6月15日発行

発行 日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会

編集 労協連35年史編纂委員会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISP タマビル7階
TEL 03-6907-8040 FAX 03-6907-8041
URL <http://www.roukyou.gr.jp>

題字 有田 祐子（センター事業団大分出張所所長）

制作 株式会社きかんし